

# 受診中断で重症化顕著

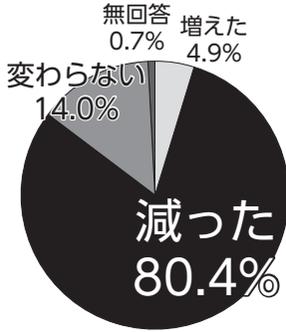
## 「急性症状で来院」7割が経験

協会はコロナ禍における患者の受診・治療状況や歯科医療機関への影響を調査するため、アンケート調査を6月22～26日の期間で実施した。感染拡大による受診の中断後、「急性症状で来院した患者がいた」と答えた会員が7割に上り、口腔状況の悪化が深刻になっていることが分かった。

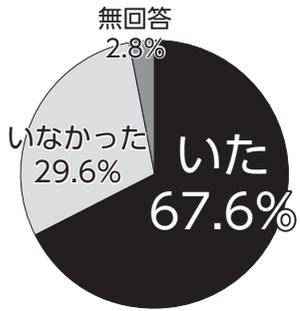
### 抜歯の例も

新型コロナウイルスの感染拡大で受診を手控え、その後、急性症状で来院した患者の有無を尋ねたところ、「いた」との回答は67.6%に上った。患者

緊急事態宣言解除後の現在の患者数(昨年同期比)



感染拡大で受診中断後、急性症状で来院した患者



の具体例では、VOC処置で済む歯牙を放置して抜歯へ▽歯周病の重症化により抜歯▽インレー脱離を放置し歯冠破折の原因となった―など、重篤なケースが複数寄せられた。自己判断で受診を控えた結果、重症化を招くという深刻な状況が浮き彫りになった。

### 患者戻らず

一日当たりの患者数を尋ねると、昨年同時期と比べて「減った」が80.4%を占めた。緊急事態

## 医療機関へ財政措置を

### 会員署名で緊急支援求める

新型コロナウイルスによる医療機関の経営への影響が深刻化するなか、協会は減収分の補填や融

資の返済猶予、家賃・人件費の補助など緊急の財政措置を求めて会員署名に取り組んでいる。協会には多くの会員の協力を訴えている。署名は、保険診療収入が30%以上減収している歯科医療機関が3割に及ぶことを指摘した(保団連調査)。その上で、経

## コロナ対策で府と交渉へ

### 感染対策などで要望書提出

協会は、新型コロナ感染拡大への対策や医療機関への補償などを求める要望書を15日、吉村洋文大阪府知事宛てに提出した。例年は歯科医療の充実を求めていたが、今年

## 施設基準等の7月報告をお忘れなく

近畿厚生局から、歯科報告様式が全医療機関に郵送されている。9割以上の医療機関が届け出ている、歯科点数表の初診料注1の施設基準に係る報告も含まれているため、7月31日までの届出をお忘れなく。

受診抑制への対策では、歯科受診の安全性と重要性を発信することや、失業や減収に対する医療費の減免制度の創設を要望。医療機関への補償では、減収した全ての医療機関・歯科技工所に給付金による支援を訴えた。(2面に要望項目抜粋)

度は新型コロナ対策に特化。要望書を基に府と交渉する予定にしている。要望は、▽感染拡大への対策▽患者の受診抑制への対策▽医療機関等への補償―の3分野13項目を求めている。

口で大きな混乱が生じる可能性があります。

導入すると患者のマイナンバーカードを管理する必要が有りますか?

患者自身がマイナンバーカードをカードリーダーにかざすことを想定しているため、同省は「医療機関がマイナンバーを取り扱うことはない」としています。

紛失や情報漏えい時には責任を問われる可能性があります。マイナンバーの漏えいの罰則は個人情報保護法よりも重くなっています。

導入する場合のコス

同省は、マイナンバーカードを読み取るカードリーダーを無償提供し、パソコンの改修や専用パソコンの購入、回線の整備などの導入費用に對し最大32・1万円(診療所)の補助金を交付するとしています。

なぜ厚労省はオンライン資格確認を進めるのでしょうか?

マイナンバーカードを通じて国民の医療情報を管理し、社会保障費の削減に「活用」する狙いがあります。協会は、マイナンバーカードが重大なプライバシー侵害や医療費削減に使われる危険性があることから、利用拡大に反対しています。

オンライン請求が義務付けられるのですか?

オンライン資格確認を

山に登ると、近年の豪雨の爪あとが生々しく残る。山腹や堤防には太陽光発電施設が散見され、土砂崩れや決壊の危険を感じる。コロナ感染だけでなく、歯科も自然災害も予防が重要だ。政府には適切な対策を求めたい。

歯界 介護認定委員をしていて気にかかるところが申請者数の減少だ。ここ数カ月減少を続け、今では通常の半分くらいになっている。市役所職員によると新規申請者の減少に加え、更新をできるだけ延ばしているとのこと。コロナの深刻な一面である。

歯科業界も大きなダメージを被っている。来院減・収入減もあるが、患者さんの健康が受診の手控えて心配になってきている。一刻も早くオンラインレベルを改善したいが、何もできずにもどかしい状況が続く。

いわれる第2波が起りつつある。政府が警戒レベルを下げた直後から感染者数が増加に転じた。その上、集中豪雨が生活に追い打ちをかけている。



大阪府歯科保険医協会  
7/25  
2020年第1369号  
大阪府歯科保険医協会  
和武  
和田  
大阪府浪速区幸町1-2-33  
電話(06)6568-7731(代表)  
http://osk-net.org/  
定価・年間10,000円 月1,000円  
1977年5月23日第三種郵便物認可

## オンライン資格確認

### Q&A

オンライン資格確認とは何ですか?

患者が受診した際、マイナンバーカードや健康保険証を使ってオンライン上で保険資格情報を確

認できる仕組みです。厚労省はマイナンバーカードの利用を強調して

ですが、健康保険証だけでも確認が可能です。2021年3月から開始する計画で、資格確認や患者の同意の上で過去の薬剤情報などを閲覧できるようにしています。

導入すると患者はマイナンバーカードで受診

ができるようになるのでしょうか?

### 窓口で混乱懸念

導入すると患者はマイナンバーカードで受診

ができるようになるのでしょうか?

## 導入は義務ではなく任意

### 協会 マイナンバーの利用拡大に反対

導入する場合のコス

オンライン請求が義務付けられるのですか?

求人情報の更新  
協会ホームページの求人情報を7月15日に更新しました。  
URL  
http://osk-net.org/job/